

みはま

▽議会だより

No.176

2023年11月1日発行

令和5年

9月定例会



「どう使った？」令和4年度決算認定	P2
9月定例会 売買契約・条例改正・意見書他	P6
補正予算 一般会計・介護保険特別会計他	P8
委員会報告 常任委員会審査	P11
議会活動 新任議員研修 他	P12
町政に対する一般質問	P13
9月定例会審議結果一覧・編集後記	P22

まちの
元気人
げんきびと

おもちゃキャラバンボランティア
「うみは」さんです!

美浜町社会福祉協議会主催の「おもちゃ図書館うみは」に協力しています。

(写真左下) おもちゃ図書館うみは開催の際には、「おもちゃ病院」(トイクリニックみはま協力)が併設。

P22にご紹介しています▶

どう使った?

94億9071万円

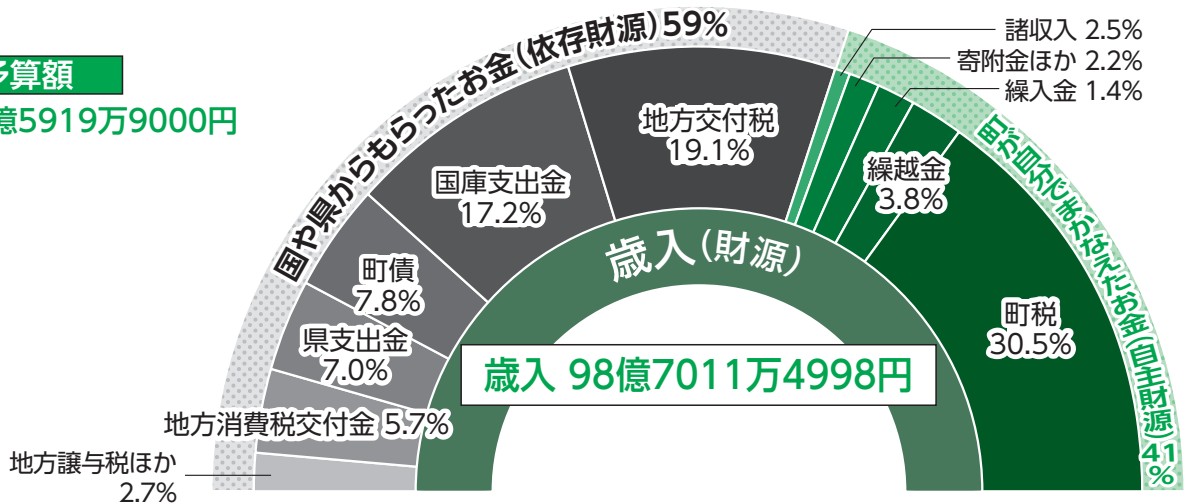
9月定例会において、令和4年度一般会計を始め7会計の歳入歳出決算について、各委員会で、付託・審査し、最終日に委員長報告ののち討論・採決し、7会計ともに認定されました。

令和4年度 一般会計 決算

賛成多数で認定

予算額

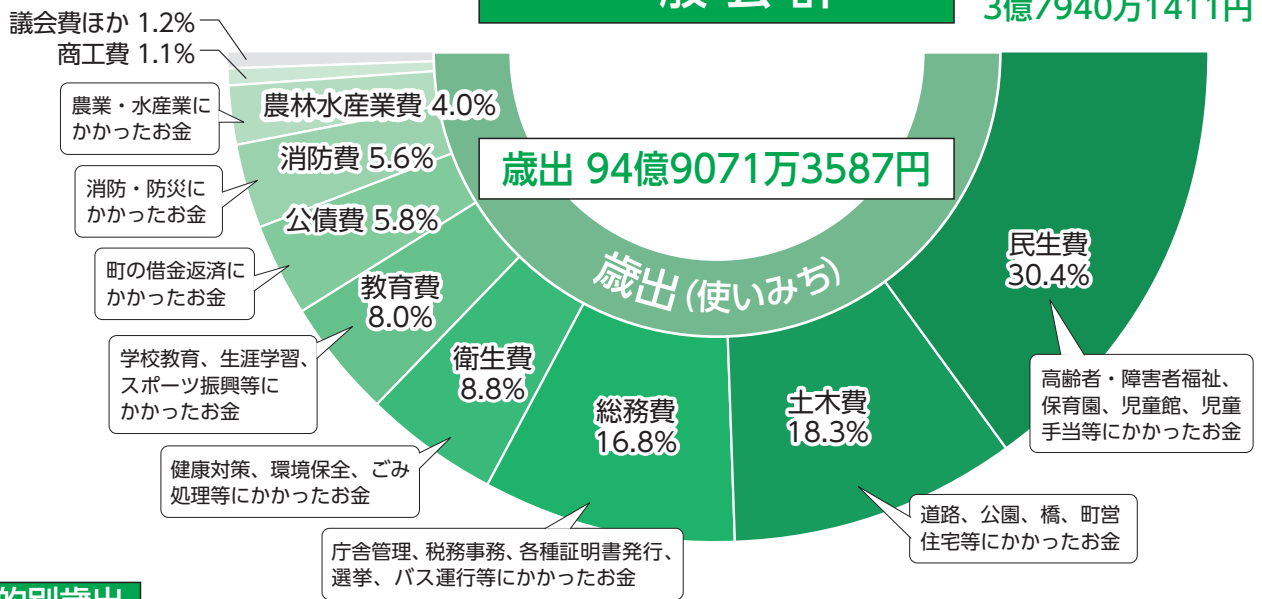
112億5919万9000円



一般会計

収支差引額

3億7940万1411円



目的別歳出

民生費	28億8274万3928円	公債費	5億4867万4091円	諸支出費	3888万8157円
土木費	17億3475万4666円	消防費	5億2917万9422円	労働費	268万9300円
総務費	15億9383万5976円	農林水産業費	3億7736万2445円	災害復旧費	0円
衛生費	8億3285万3665円	商工費	1億36万3277円	予備費	0円
教育費	7億5529万8257円	議会費	9407万403円		

コロナ対策の規制緩和に伴う税収増加

令和4年度一般会計は、前年度と比較すると歳入歳出ともに増となった。また、決算収支についても、黒字であった。

歳入

歳入の3割を占める町税が、業績回復による法人税割の増加等により、1億7千4百万円近く増加した。

地方交付税は、再算定が実施され、基準財政需要額が増額となり、増となった。

歳出

農林水産業費は、畜産クラスター事業補助金のため、土木費は、運動公園整備事業関連のため、また、消防費は、消防団詰所新築工事のため、増加した。

今後、学校再編も含め、更新時期を迎える施設への対応も喫緊の課題である。財源と合わせ、持続可能で効率的な施設整備並びに財政計画の検討が必要である。

令和4年度一般会計歳入歳出決算認定について

議場での質疑

Q マイナンバーカードの令和4年度末の交付枚数は、

A 令和5年3月31日現在、1万5540枚です。

Q 美浜町社会福祉協議会事業費等補助金2574万1千円の算出根拠と使い道は、

A 主に、事務局長はじめ4名分の人件費です。その他、ボランティアセンター運営事業や、母子福祉推進事業、戦没者追悼式事業、また、老人クラブ、子ども会、遺族会、身体障がい者福祉協議会など団体への助成金に充てられています。

Q 子育て支援アプリ情報配信サービスの成果は、

A 508件の登録件数があるが登録してほしい人の何割ほどが登録されているのか

A 平成30年4月にサービスを開始し、予防接種等の記録・スケジュール管理など母子手帳の内容の一部を電子データとして保管できるもの。母子手帳交付時に、

登録してほしい方にはほぼ登録いただいています。



「すくすくアプリ美浜」

Q 浄化槽整備事業において、

A 予算残が222万円あるが、申請件数が少なかった理由は、汚水処理人口普及率60%とあるが、目標普及率と目標年次は、

A トイレ改修時に浄化槽を転換するケースがありますが、令和4年度はシャワートイレに用いる半導体不足により、トイレ改修できなかった影響があったと思われる。

A 汚水処理人口普及率は、令和14年度までに70%を目標としています。

Q 学校生活適応推進事業において、適応指導教室に通

A 室した5人の内、学校生活に戻れた人数は、

A 小学校2名、中学校3名の適応指導教室「ホープみはま」への通室児童生徒のうち、学校へ戻れた方はいなかったが、曜日や教科によつては時々登校できた方がいました。

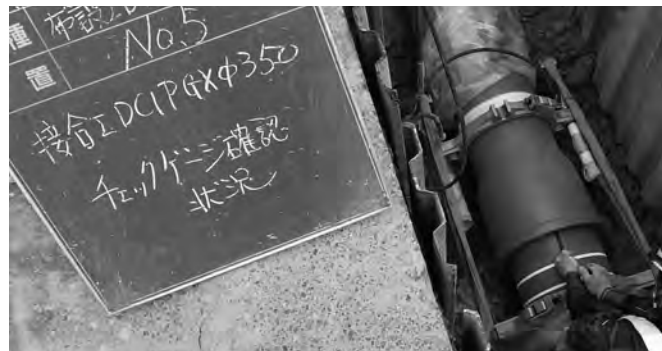
Q 建設改良工事の概況の施行内容DCIPダクト

A 管の種類は、耐震管の震度の許容範囲は、管種・口径別管理延長の管種DCIPダクトと耐震管では

A ない区分けは、GX型とよばれる耐震管を敷設しています。耐震管の震度の許容範囲については、震度という定義はないため、レベル2の揺れにおいて、管路の破損や継手の離脱等の被害が軽微な管とされています。

A また、ダクト管は、耐震管とそうでない区別は、GX型、NS型、S型のダクト管は、耐震管を耐

震管としており、総延長7万2539.9mのうち8741.5mです。



委員会審査での質疑

9月13日・14日に行われた委員会審査での質疑です。

Q スポーツまちづくり支援業務委託料について、スポーツ合宿、大会誘致支援事業により、どのような成果があったか。

A サッカー日本代表専属の西シエフによる旅館業向けのセミナーや、筑波大学の

小井戸監督によるセミナーを行いました。県の説明会で運動公園のPRを行うことで、多くの団体が関心を持ち、施設の見学につなげました。小中学校等の大会を計画している団体から、立地的に駅前というのは大変魅力的という意見もありました。観光協会、旅館組合と協力し、おもてなしの強化という点で調査・研究し、再度美浜にきてもらえようという体制づくりを進めています。



令和4年度一般会計決算認定について討論

定例会最終日に、令和4年度一般会計決算について、賛成・反対の討論を行いました。

反対

十分な成果が得られていない

茶谷 佳宏

①合宿事業者向けセミナー等を実施されましたが、陸上競技場オープンまで1年を切る現在も、具体的な合宿誘致・大会の開催予定もありません。

②自転車乗車用ヘルメット着用促進事業費補助金で40万円の予算に対して、実績は14万円と5割にも満たない状況でした。

③決算書と主要施策の成果並びに実績報告書の記載で、不納欠損の状況、空き家対策事業等に誤解をまねく箇所が見受けられます。

以上の理由により、反対討論とします。

賛成

本町が目指すまちづくりが実行され大いに評価

(チャレンジM-HAMM)

野田 増男

令和4年度は特に、原油価格の高騰に伴うエネルギー価格や物価高騰の対策として、非課税世帯や子育て世帯への給付金の給付を始め、指定ゴミ袋の配布、水道料金の減免、保育所・小中学校の給食費補助、農林水産業や中小企業への各種補助金の交付など、多方面にわたり支援を行っております。

厳しい財政状況が続く中ではありますが、産業振興、子育て、福祉、健康などその他の分野も含め、安心安全なまちづくり、持続可能なまちづくりを行うための施策や計画策定など、本町が目指すまちづくりが着実に実行されており、これを大いに評価します。

賛成

身の丈に合う健全な行財政運営を推進

(新風みはま)

森川 元晴

令和4年度一般会計決算としては、前年度と比較すると歳入歳出ともに増額となりましたが、決算収支についての単年度収支は赤字であり、形式収支、実質単年度収支とともに黒字となりましたが、あくまで令和4年度の決算であり、地方交付税等の増減の影響も大きいと思われれます。

今後大きな事業、先送りできない整備は山積していますが、財政は大変厳しい状況であると感じています。健全で身の丈に合う行財政運営に務めていただくことを切にお願いし、賛成の立場での討論とさせていただきます。

Q 農業次世代人材力投資事業補助金は、全額が国の補助とのことだったが、10名に1350万円払っている。

A 担い手不足や農作放棄地などの対策だが、実績報告を受け、公開しているのか。

A 年2回、7月と1月に収支状況報告を受けています。

Q 県観光協会負担金の41万円の算出根拠は。

A 普通会員は16万円、観光キャンペーン推進事業会費が25万円、あわせて41万円。人口割、観光客の入込客数、宿泊収容人数等の統計に基づいた金額です。

Q 既成市街地道路整備事業について、道路後退用地を購入する基準はあるか。

A 道路後退とは、幅が4メートルに満たない狭あい道路に建物を建築する際に、さがらなければいけないという法律に従って、後退した部分について購入するものです。町が購入する基準は、市街化区域内にある道路であることと地権者からの申請があることです。

Q 常備消防事業について、知多南部消防組合分担金が随分減っている。不用額をみると、広域消防指令センターの負担金下がったためとあるが、昨年度減っただけか、全体的に減ったのか。

A 中央指令センターのシステム機器の更新で不用額が生じたためと聞いており、今回だけの減額と思われるます。

Q 臨時特別給付金事業における家計急変世帯とはどのような世帯か。

A 支給期間に物価、賃金、生活総合対策として、電気、ガス、食料品等の価格高騰による家計への負担増の影響が大きい低所得世帯となります。具体的に、価格高騰緊急支援給付金では、令和4年1月から12月までの間で家計が急変し、申請があった場合に、非課税世帯と同様と認められる世帯等に審査のうえ支給決定し、5万円を給付した世帯で4世帯ありました。

令和4年度 特別会計 決算

全員賛成で認定

特別会計名	予算額	歳入決定額	歳出決定額	収支差引額
国民健康保険	23億 746万8000円	22億3438万8687円	22億 559万1914円	2879万6773円
後期高齢者医療	3億6713万6000円	3億6316万8242円	3億6046万 902円	270万7340円
介護保険	19億7023万3000円	18億5543万1370円	17億6466万1922円	9076万9448円
土地取得	5000円	2821円	2821円	0円
農業集落家庭排水処理施設	3182万1000円	3115万6148円	3115万6148円	0円

水道事業会計 賛成多数により剰余金の処分について可決し決算を認定しました。

		予算額	歳入決定額	歳出決定額	収支差引額
収益的収支	収入	5億1198万円	5億 642万7424円	4億7456万3102円	3186万4322円
	支出	5億 827万1000円			
資本的収支	収入	1億1709万4000円	1億1168万7000円	2億7705万3209円	▲1億6536万6209円
	支出	2億9506万4000円			

収益的収支における消費税及び地方消費税精算後の当年度純利益は1343万5768円。

また、資本的収支の不足額は、過年度損益勘定留保資金1億4273万2037円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2263万4172円で補填しました。

水道事業剰余金処分計算書

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	29億1624万 736円	960万2539円	1343万5768円
議会の議決による処分額	1343万5768円	0円	▲1343万5768円
利益剰余金を資本金へ組入れ	1343万5768円	0円	▲1343万5768円
処分後残高	29億2967万6504円	960万2539円	(繰越利益剰余金) 0円

あなたの声 お聞かせください!

産業まつりに

議会御用聞きコーナー を開きます!

昨年度も開設し好評をいただきました「御用聞きコーナー」を今年の産業まつりにも開設します。

ぜひ、お気軽に立ち寄って、ご意見、相談事などお聞かせください。

開催日時：令和5年11月12日(日) 午前9時から午後2時まで

会場：美浜町総合公園敷地内

大好評につき

決定!

対話集会

開催

開催日時：令和6年2月4日(日)

午後3時から

会場：美浜町役場3階大会議室

あなたも議会を傍聴しませんか？ 令和5年12月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
3	4	5 本会議 開会 提案	6 (休会)	7 本会議 一般質問 1日目	8 本会議 一般質問 2日目	9 (休会)
10 (休会)	11 (休会)	12 本会議 質疑・ 委員会付託	13 (休会) 総務産業 常任委員会	14 (休会) 文教厚生 常任委員会	15 (休会)	16 (休会)
17 (休会)	18 (休会)	19 本会議 討論・採決 閉会	20	21	22	23

本会議場で行われる議会は、どなたでも傍聴することができます。また、全員協議会及び各委員会は、議長等の許可があれば、傍聴することができます。一般質問の開催日においては、別室で議会中継を見ることができます。

※議会傍聴の際に、手話通訳など支援が必要な方は、お手数ですが2週間前までにご相談ください。

ケーブルテレビ(CCNC)放送予定

【121ch】午前9時から
12月14日(木)・12月16日(土)

☆お問い合わせ先☆
美浜町役場 議会事務局
TEL 82-1111(内線285・286)

いずれも午前9時から 美浜町役場3階 < 日程は告示日11月27日に確定します >

令和5年第3回 9月定例会

※本会議の記事詳細は、11月下旬頃、町公式ホームページで会議録として掲載予定です。
(議案の採決結果は最終ページに掲載)

〈審議日程〉

- 5日 開会、提案
・上程議案15件の提案説明
- 7日 町政に対する一般質問 【通告議員6人登壇】
- 8日 町政に対する一般質問 【通告議員3人登壇】
- 12日 質疑・委員会審査付託
・任命1件に同意
・専決処分事項の報告承認(補正予算)1件を承認
・条例の一部改正、補正予算、決算認定の質疑
・各常任委員会へ審査付託(11件) ※うち2件は両委員会へ分割付託
・議員発議による意見書1件の提案・質疑・討論・採決
- 〔休会中の常任委員会開催〕
- 13日 総務産業常任委員会 付託された6議案を審査・採決
- 14日 文教厚生常任委員会 付託された7議案を審査・採決
- 20日 委員長報告・質疑・討論・採決
・付託された11件について委員長報告・質疑・討論・採決
・町長追加上程議案の提出・質疑・討論・採決
・議員派遣の件を議決
・閉会中の継続調査事件を定めて閉会

専決処分の報告

町長提出議案

損害賠償の額及び和解

散歩中、側溝の破損部へ足がはさまり、膝側部を損傷させました。

損害賠償額 2万1534円

損害賠償の額及び和解

草刈り作業中に、草刈り機によって跳ねた石が走行中の車のフロントガラスに当たり、フロントガラスを破損させました。

損害賠償額 22万2859円

人事案件・選任等の同意

美浜町教育委員会委員の任命

全員賛成で同意

任期満了による任命です。

任期

令和5年10月1日から
令和9年9月30日まで



再任

大岩 絵里子さん
(野間在住)



再任

石垣 由貴子さん
(布土在住)

専決処分事項の報告承認

一般会計補正予算(専決第1号)

全員賛成で承認

台風2号の影響により流木等漂着の被害が発生したため、復旧に要した費用の専決処分です。

一般会計補正予算(専決第1号)

歳入歳出それぞれ1449万9千円を追加し、補正後の予算総額は82億9622万7千円となりました。

歳入		補正額
県支出金	県負担金	274万9千円
繰入金	基金繰入金	1175万円
歳出		補正額
災害復旧費	公共土木施設災害復旧費	1449万9千円

Q 港湾施設災害復旧工事として歳出に1449万9千円計上しているのに対し、歳入は274万9千円となっている。県負担金とのことだが、負担割合はあるか。

A 負担割合は1/2以内ですが、歳出は2つの事業の合計でそのうち県負担金の対象となる西海岸の流木撤去分を歳入に計上しています。

流木が漂着した河和港



水道料金等の改定に伴い、条例の一部改正をするものです。

施行日

・インボイス制度導入に伴う端数処理に関する改正規定

令和5年10月1日

・分担金及び手数料に関する改正規定

令和6年4月1日

・準備料金を基本料金とし、料金を改定する改正規定

令和6年5月1日

Q 料金改定に伴い一般家庭用の口径13mm、2か月で使用水量40立方メートルの場合の、5市5町における消費税込みの料金はいくらか。

A 大府市5720円、東海市4620円、知多市4972円、半田市3870円、常滑市4708円、東浦町4950円、阿久比町5610円、武豊町5060円、南知多町5908円です。

条例の一部改正

美浜町水道事業給水条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決

美浜町は、改正前531

0円から、改正後6864円となります。

討論

反対

水道料金の値上げに反対

茶谷 佳宏

水道料金は、電気料金とともに欠かせない生活費です。自治体は、物価高騰で住民の生活を支援する立場であり

ます。

①水道料金の大幅な値上げ

②物価高騰の今の時期

③県水の値上げが不明な状況
以上の理由により、反対討論とします。

契約議決

美浜町運動公園陸上競技場用器具物品売買契約の締結

全員賛成で可決

契約金額 1億4905万円

契約相手

株式会社エヌ・エフ・ユー

契約内容

美浜町運動公園陸上競技場用器具購入のためです。

Q 購入する器具の内容は、

A 来年オープンする陸上競技場の日本陸連公認を得るための用器具を購入します。

内容は、写真判定装置やハードルなどの器具と、巻き尺やハンマーなどの用具です。

議員提出議案

意見書

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

全員賛成で可決

本町議会へ陳情のあった案件について、議員発議で意見書を提案しました。

提出者について

議会運営委員会にて提案し

ました。

代表提出者

廣澤 毅

提出者

森川 元晴、橋場 友昭

野田 増男

趣旨

中学校における少人数学級の推進や教職員定数改善計画の早期策定・実施、また教育の機会均等と水準確保のため、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国庫負担率2分の1への復元に向けて、十分な教育予算を確保されるように強く要望する。

提出先

内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、財務大臣、総務大臣

意見書とは？

地方自治法第99条の規定に基づき、議会としての意思を関係機関あてに意見としてまとめた文書のこと。

議員が発案して本会議にはかり、審議の結果、議決された場合、議長名で関係機関等に提出します。

9月補正予算

提案された補正予算3件【一般会計（第4号）、国民健康保険特別会計（第2号）、介護保険特別会計（第2号）】を各常任委員会に付託・審査し、最終日に委員長報告ののち、討論・採決し可決しました。

一般会計補正予算（第4号）

賛成多数で可決

歳入歳出それぞれ5億7466万4千円を追加し、補正後の予算総額は88億7089万1千円となりました。

歳 入		補 正 額
地方特例交付金	地方特例交付金	▲104万6千円
地方交付税	地方交付税	2億6012万6千円
国庫支出金	衛生費国庫負担金	100万円
	総務費国庫補助金	1億1075万9千円
	衛生費国庫補助金	340万円
	土木費国庫補助金	7693万6千円
県支出金	総務費県補助金	122万1千円
	民生費県補助金	1万6千円
	衛生費県補助金	66万8千円
	土木県補助金	11万8千円
	商工費県補助金	2100万円
繰入金	介護保険特別会計繰入金	2661万3千円
	財政調整基金繰入金	▲2億7108万円
	都市計画事業基金繰入金	▲923万5千円
繰越金	前年度繰越金	3億 548万3千円
諸収入	雑入	▲521万5千円
	土木債	6880万円
町債	臨時財政対策費	▲1490万円
歳 出		補 正 額
総務費	特別職人件費※①	100万円
	基金積立事業※②	3億 765万3千円
民生費	低所得世帯支援給付金事業※③	155万円
	介護保険事業※④	65万5千円
	障害福祉サービス事業※⑤	2190万4千円
	地域生活支援事業※⑥	45万8千円
	国民健康保険事業※⑦	332万2千円
	児童福祉事業※⑧	249万7千円
	保育所運営事業※⑨	134万円
	子育て支援センター運営事業※⑩	187万4千円
衛生費	特定教育保育施設給付事業※⑪	2万5千円
	保健センター管理運営事業※⑫	67万6千円
	出産・子育て応援交付金事業※⑬	401万1千円
	予防接種事業※⑭	76万3千円
農林水産業費	新型コロナウイルスワクチン接種事業※⑮	172万6千円
	農業振興事業※⑯	100万円
	畜産振興事業※⑰	440万円
商工費	漁港維持管理事業※⑱	161万7千円
	商業団体育成事業※⑲	7760万円
土木費	建築物耐震改修促進事業※⑳	47万2千円
	都市公園整備事業※㉑	1億3626万5千円
	住宅管理事業※㉒	62万円
教育費	学校施設環境改善交付金過年度返還金※㉓	323万6千円

- ※主な内容：
- ①特別職共済組合負担金の増額補正
 - ②教育施設整備基金、都市計画事業基金積立金の増額補正
 - ③住民税非課税世帯給付金支給分の過年度返還金（3年度分150万円、4年度分5万円）
 - ④介護保険特別会計への繰入金増額補正
 - ⑤国庫負担金の精算による返還金の補正
 - ⑥国庫負担金の精算による返還金の補正
 - ⑦国民健康保険特別会計への繰入金増額補正（システム改修分）
 - ⑧子ども子育て交付金、児童手当、子育て世帯生活支援交付金の過年度返還金の補正
 - ⑨野間保育所（爆裂補修）、布土保育所（玄関ドア）維持補修の増額補正
 - ⑩会計年度任用職員人件費の増額補正
 - ⑪認定こども園（知多大和幼稚園）給食費軽減対策支援金
 - ⑫空調設備（昨年度整備）保守点検業務委託料の増額補正
 - ⑬出産・子育て応援、振込手数料の増額補正
 - ⑭風疹ワクチン過年度補助金返金の増額補正
 - ⑮システム改修（オミクロン株XBB対応ワクチン）、予防接種健康被害救済制度給付金の支援に係る増額補正
 - ⑯農業収入減少対策事業補助金の補正
 - ⑰酪農経営継続緊急支援金の増額補正
 - ⑱漁港流木撤去等に係る撤去工事の増額補正
 - ⑲地域応援クーポン券事業、キッチンカー購入補助の増額補正
 - ⑳耐震診断委託料の増額補正
 - ㉑運動公園整備に係る委託料の増額補正
 - ㉒河和団地集会所空調設備改修工事に係る増額補正
 - ㉓旧河和南部小学校財産処分に伴う国庫返還金再算定による増額補正

継続費補正

事業名	補正前			補正後		
	総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
都市公園整備事業	17億9400万円	令和4年度	17億1000万円	20億8320万円	令和4年度	17億1000万円
		令和5年度	8400万円		令和5年度	2億1820万円
					令和6年度	1億5500万円

債務負担行為補正

事項	補正前		補正後	
	期間	限度額	期間	金額
運動公園整備事業委託料	平成31年度から令和5年度まで	19億2999万2千円	平成31年度から令和9年度まで	21億6429万5千円

地方債補正

【変更】

起債の目的	補正前	補正後
公園整備事業債	1億2770万円	1億9650万円
臨時財政対策債	7000万円	5510万円



公園内にかかれた橋

また、令和6年度の事業内容は、陸上競技場の外周りや交流広場の舗装工事、仮設駐車場整備や山王川にかけた橋の仕上げ、左岸側の造成工事を予定しています。

また、令和6年度の事業内容は、陸上競技場の外周りや交流広場の舗装工事、仮設駐車場整備や山王川にかけた橋の仕上げ、左岸側の造成工事を予定しています。

また、令和6年度の事業内容は、陸上競技場の外周りや交流広場の舗装工事、仮設駐車場整備や山王川にかけた橋の仕上げ、左岸側の造成工事を予定しています。

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

物価高騰に伴う買い控え、小規模事業者等の支援など町内の消費拡大をサポートするため、愛知県元気商店

A

深く住民の皆様にお詫びするとともに、返金に向けての業務を最優先で進めていきます。具体的には、対象の世帯や雇用主の方への説明と謝罪、返金に向けての相談についてお知らせし、帰国したと思われる世帯については、日本での実習先であった事業所や外国人技能実習機構などへ照会しながら調査を進めます。

今後は制度の理解や対象者の審査には部長も関与しながら複数で事務を行い、再発防止に努めてまいります。

討論

反対

国への返還金の財源は

茶谷 佳宏

- ① 住民税非課税世帯給付金を誤支給した者からの返還金が予算化されていないこと。
 - ② 河和南部小学校を学校施設以外に使用することによる返還金であるにも関わらず、無償譲渡した事業者に対して請求する考えがないこと。
- 以上の理由により、反対討論とします。

Q

国保システム改修委託料について、一般会計からの繰入金を財源としているが、法改正によるシステム改修については、自治体の負担はないということではなかったか。

また、国の標準システムへの移行について比較検討はしたか。

A

財源について、令和6年1月1日に間に合わせるため今回計上したもので、国は財政支援をする意向であるが詳細はまだ示されていません。

基幹システムについて、国は令和7年度までに、どの電算会社のシステムにおいても機能の標準化をすすめている段階です。本町は現在のシステムで標準化を進めており、国が開発した標準システムへの移行は考えていません。

国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

全員賛成で可決

歳入歳出それぞれ332万2千円を追加し、補正後の予算総額は22億8608万1千円となりました。

歳 入		補 正 額
繰 入 金	一般会計繰入金	332万2千円
	基金繰入金	▲2879万5千円
繰 越 金	繰越金	2879万5千円
歳 出		補 正 額
総 務 費	総務管理費※①	332万2千円

※主な内容：

- ① 産前産後の保険料免除に係るシステム改修費の増額補正

介護保険特別会計補正予算（第2号）

全員賛成で可決

歳入歳出それぞれ9311万6千円を追加し、補正後の予算総額は19億3868万7千円となりました。

歳 入		補 正 額
国 庫 支 出 金	国庫補助金	7万7千円
支 払 基 金 交 付 金	支払基金交付金	153万2千円
県 支 出 金	県補助金	3万9千円
繰 入 金	一般会計繰入金	65万5千円
	基金繰入金	4万5千円
繰 越 金	繰越金	9076万8千円
歳 出		補 正 額
地 域 支 援 事 業 費	家族介護支援事業※①	20万円
基 金 積 立 金	介護給付費準備基金積立事業※②	4734万4千円
諸 支 出 金	過年度国庫県支出金等償還事業※③	1895万9千円
	一般会計繰出金事業※④	2661万3千円

※主な内容：

- ① 紙おむつ等支援事業費増額補正
- ② 令和4年度分基金積立金
- ③ 介護給付費等国県支出金4年度分返還金（給付費、地域支援事業）
- ④ 一般会計からの繰入金に係る4年度分返還金（給付費、地域支援事業、事務費）

常任委員会

本会議で付託された議案について、各常任委員会で審査しました。
委員会の審査結果は、最終日20日(水)に委員長報告を行い、質疑・討論の後、採決されました。

総務産業常任委員会

13日(水)午前9時開会。

6名出席のもと付託議案6件を審査・採決。

閉会中の継続審査案件を協議・決定し閉会。

美浜町水道事業給水条例の一部を改正する条例について

Q 経営戦略では急激な住民の負担増にならないよう2段階で引き上げる旨が記載されているが、その中で、初めに大きく20%、後で小さく7%とした理由は。

A 水道事業運営委員会へ諮ったところ、2回を半々にすると、2回目の引き上げでそれ以上の引き上げ幅になる可能性があり、先に大きい比率を設定することで、2回目の負

文教厚生常任委員会

14日(木)午前9時開会。

6名出席のもと付託議案7件を審査・採決。

閉会中の継続審査案件を協議・決定し閉会。

令和5年度美浜町一般会計補正予算(第4号)

Q 新型コロナウイルスワクチン接種事業の予防接種健康被害救済制度給付金について、本町における事例の概要は。

A 今回補正に上げているのは3名の申請者分で、うち現時点で認定されているのは1名です。新型コロナウイルスワクチン接種時に副反応があるといわれているので、体調に異変が生じ、診察した医師の判断で申請するケースが多いです。

常任委員会の審査結果

付託された議案		付託委員会	委員会採決結果	質疑
美浜町水道事業給水条例の一部を改正する条例について		総務産業	賛成多数・可決	あり
令和5年度補正予算	美浜町一般会計補正予算(第4号)	総務産業	賛成多数・可決	あり
	美浜町一般会計補正予算(第4号)	文教厚生	全員賛成・可決	あり
	美浜町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	文教厚生	全員賛成・可決	なし
美浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)	文教厚生	全員賛成・可決	なし	
令和4年度の決算認定	美浜町一般会計	総務産業	賛成多数・認定	あり
	美浜町一般会計	文教厚生	全員賛成・認定	あり
	美浜町国民健康保険特別会計	文教厚生	全員賛成・認定	なし
	美浜町後期高齢者医療特別会計	文教厚生	全員賛成・認定	なし
	美浜町介護保険特別会計	文教厚生	全員賛成・認定	なし
	美浜町土地取得特別会計	総務産業	全員賛成・認定	あり
	美浜町農業集落家庭排水処理施設特別会計	総務産業	全員賛成・認定	なし
美浜町水道事業会計(剰余金の処分及び決算の認定)	総務産業	全員賛成・可決及び認定	あり	

議会活動報告

住民サイドの情報が大切

愛知県町村議会新任議員研修

7月5日(水)、名古屋市にて愛知県の新任町村議員研修会が行われ、議長はじめ新任議員が研修に参加してきました。

「議員として活躍するために」という題目で、議会制度や効果的な議員活動について講義を受けてきました。

講師の先生に議会制度や法律などを学ぶ中で、現在の日本の地方議会のおかしな点や議員が注意しなければならない点など非常に興味深い内容で新任議員にとって良い勉強になる研修会でした。

お話の中で、「我々議員の得る情報が行政サイドからの情報と、住民サイドからの情報とが照合されるのではない限り、議会は行政部によって容易に操作されることになるのである」という考えさせられる内容の説明もあり、住民サイドの情報が議員にとっていかに大切であるかを痛感させられました。



施設解体後はストックヤードに

知多南部議員交流会

7月21日(金)、2市3町の議員で作る知多南部交流会が開催され、知多南部クリーンセンター焼却施設の解体現場を視察しました。

本町の町議会議員全員が参加し、知多南部衛生組合より、令和4、5年度の2ヵ年度にわたるごみ処理施設の解体工事の進捗状況及び周辺の環境対策としての振動防止方法や騒音測定方法、今後の解体工事スケジュールなどの報告並びに、解体現場の解体作業を実際に見学し、重機による建物の施工方法や今後の解体場所の説明をうけてきました。

視察日現在、解体工事進捗率は60%で、令和6年3月解体工事完了予定となっております。施設解体後は草木のストックヤード、リサイクルステーション、現在仮設で運営している広域環境組合のごみ中継施設が建設される計画です。



よりよく伝えるには

愛知県町村議会広報研修会

8月9日(水)、愛知県町村議会広報研修会に広報委員6名が参加し、どのようにしたら議会広報が町民の皆さんに読みやすく、情報がよりよく伝わるのかを他の自治体の広報誌などを参考にして講師の方から学ぶことができました。



名古屋鉄道株式会社へ要望書を提出

9月11日(月)、美浜町、南知多町、武豊町の町長・議会議長並びに日本福祉大学学長とともに名古屋鉄道本社を訪問し、知多新線・河和線における運行ダイヤ改正及び駅運営体制の変更に伴う要望書を提出、各種要望をしました。





荒井 勝彦

日本福祉大学とのこれからの 関係性について

包括協定書に基づき 今以上に関係を深めて参ります

学部移転による美浜町への影響は

問 社会福祉学部の移転により美浜町にはどのような影響が出るかと考えていますか。

町長 今後の経済損失として想定されることは、地方交付税の減やアパートの家賃収入の減、町内経済消費額の減が考えられ、さらには、町の活性化にも影響があると考えています。

存置学部に対する措置は

問 美浜キャンパスに存続する学部と、付属高校に対する措置は、何か考えていますか。

町長 平成22年10月に締結した「美浜町と日本福祉大学・日本福祉大学付属高校との連携に関する包括協定書」に基づき、大学・高校と連携し、今以上に関係を深めて参ります。



運動公園陸上競技場から見た日本福祉大学

運動公園に対する影響は

問 来年度一部供用が始まる運動公園に対する影響はどうでしょう。

町長 美浜キャンパスに在学する学生数が減少することにより、利用者数減少の影響は考えられますが、運動公園の運営にあたっては、福祉大学と共同で開設している「みはまスポーツまちづくり推進室」が中心となり、安定した事業運営に向けて、スポーツ科学部・観光協会等の地域団体とも協力しながら、運動公園の活性化を進めていきたいと考えています。

小中一貫校に対する影響は

問 令和10年度開校を目指す小中一貫校に対する影響はどうでしょう。

教育部長 本町が目指す新たな小中一貫校と日本福祉大学の教育・心理学部、スポーツ科学部といったそれぞれの学部との連携を図りながら、「特色ある学校教育の充実」、「スポーツを核としたまちづくり」を目指し、教育活動ができることから、大きな影響はないものと考えています。

登下校時における小中学生の持ち物について

問 「児童生徒の携行品に係る配慮について」という文部科学省が発出した文書に対して、本町ではどのように対応しましたか。

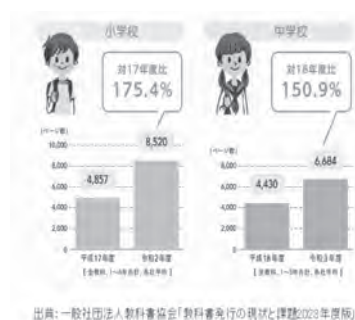
教育部長 児童生徒の携行品の重さや量については、平成30年9月、国からの通知を受

けて、各学校において必要に応じて適切な配慮を講じております。

デジタル教科書への対応は

問 「学校教育法の一部を改正する法律」により、紙の教科書の一部をデジタル教科書に代えて使用することが認められていますが、本町における対応はどうですか。

教育部長 国のGIGAスクール構想とICT教育推進の一環で、国のモデル事業により、従来の紙の教科書と併用して、デジタル教科書を小学校高学年や中学校において一部の教科で導入しております。



教科書ページ数の推移

ダイヤ改正後の町の対応策は



都筑 新悟

名鉄ダイヤ改正に伴う 対策について

問 町としての対応策は。

町長 9月11日に私を始め近隣の町長と議長、日本福祉大学学長で名鉄本社を訪問しダイヤ改正について強く要望してまいります。

問 富貴駅の窓口駅員が不在問題も要望しますか。

総務部長 富貴駅が無人化されることについても、高齢者、障害者を含め、すべての利用者の安全が確保できるように要望してまいります。

問 本町は、知多新線の今後がどうなるかと考えますか。

総務部長 今回の改正以上に利用しにくくならないよう、知多奥田駅前に建設中の運動公園を中心に、電車で美浜町へ訪れ交流人口を増加できるような方法を考え、乗客増加に努め、継続維持及び以前のような運行になるよう目指していきます。

また近隣自治体や日本福祉大学と協力して要望活動を続けていきます。

ごみ減量化に伴う住民負担の軽減策について

問 他市町とのごみの排出量の比較は。

環境課長 家庭系可燃ごみの排出量は、2市3町の中で南知多町の次に多く、下から2番目となっています。

問 なぜ年中無休のエコステーションを作らないのですか。

混在されたミックスペーパーごみ袋



環境課長 年中無休のステーションとなると、直営にしろ、業務委託にしろ、多額の費用が掛かりますので、財政的に余裕がないのが現状です。

問 ミックスペーパーを歳入として収入を得ている市町がありますか、本町ではどのようになっていますか。

環境課長 令和4年度の実績では、トン550円で販売し収入としています。

美浜町巡回ミニバスの充実について

問 巡回ミニバスの所有台数と乗車人数は。

企画課長 西部、東部及び巡回コースに各1台と車いす対応の福祉車両1台の合計4台で、令和4年度の乗車人数につきましては、前年度に比べ、6030人増加しました。

問 巡回ミニバスのコース増設の考えは。

企画課長 議員ご提案の東部と西部の直行使についても、

町の財政状況を考慮しながら、巡回ミニバスの増設も検討しなければならぬと考えています。

また、武豊町や南知多町等の近隣自治体への乗り入れについても、関係機関と連携し、調査・研究をしていきます。

問 広告収入を得る考えは。

企画課長 ネーミングライツや広告事業の取り組みは、自主財源確保の手段としては、とても有効であると考えます。

現在、美浜町広告掲載基本要綱に基づき実施しておりますが、巡回ミニバスについても、今後、掲載料等についても検討してまいります。

問 ネーミングライツ、広告事業は車両のどの部分への掲載を検討し、町外事業者も可能ですか。

企画課長 車後の後方部分に掲示できればと検討しています。町内に限らず、町外の方にも公募をしていく予定です。



野田 謙弥

総合公園拡張事業について

運動公園整備を進める中で見直しを検討

問 総合公園拡張事業の予定変更を検討していますか。

町長 総合公園拡張事業について、平成29年度から着手し、これまでに、第一段階での運動公園へ土砂を搬入するための造成工事が終わっており、まずは、ソフトボール場1面を計画していますが、現時点で工事が発注出来ておりません。運動公園整備を進める中、改めて総合公園拡張事業の資金計画、施工規模及び整備スケジュールについて見直す必要があると考えています。

問 町制70周年記念事業について具体案はありますか。

町長 本町は、昭和30年4月に河和町と野間町が合併後昭和32年3月に小鈴谷町上野間地区が編入し、現在に至っています。令和7年度に町制70周年を迎えるにあたり、令和6年4月に役場内にプロジェクトチームを作り、記念事業等の実施や事業内容の検討を進めていく予定ですので、現

時点では具体的な案は確定していません。

60周年山車まつり



問 ふるさと納税について。

町長 令和4年度は、合計455件、総額9952万6千円の寄付を頂きました。募集に必要な総コスト4814万8千円を引いた利益額は、5137万8千円となります。

寄付金額、コスト、流出額及び交付税措置額を差し引きしますと、3998万円の黒字となりました。

返礼品開発について現在、29事業所のご協力を頂き寄付

金額に応じた136品目の返礼品を用意しています。

また、町外からの方が飲食店等の店頭でスマートフォンを利用し、ふるさと納税の手続きをすることにより、返礼品として電子商品券を発行する取扱いを始めました。

PRについて、町外の多くの方に関心を得ることができるよう、8つのポータルサイトを利用して、ふるさと納税の募集をしています。

問 美浜町歴史かるたの活用は。

教育部長 美浜町歴史かるたは、本町職員が自費で製作・執筆したかるたと解説書です。製作者から美浜町の歴史教育のために、かるた37セット、解説書19冊が、町に寄贈されました。町内の小中学校、適

応指導教室、図書館に配付してあります。また、別で製作者から児童館や美浜町社会福祉協議会、町内のデイサービスにも寄贈されています。

これまで、学校、図書館、任意団体等からの依頼により、製作者本人が出向いて、歴史かるたを通して本町の歴史の講座・説明等を行っています。

今後、より多くの人々に本町の歴史に興味、関心をもってもらいたいとともに、子どもたちから高齢者まで幅広い世代間で、多世代交流のツールとしても活用されるよう、機会あるごとに歴史かるたを広くPRしていきたいと考えております。

美浜町歴史かるた



ソウルフードジャムin美浜の成果は



廣澤 毅

2日間で5200人が来場

問 今回のイベントの成果は、**町長** あいち美浜町観光協会の主催により、8月26日(土)、27日(日)の2日間、本年度の美浜海遊祭のイベントとして、世界のソウルフードが集合し、総勢21台のキッチンカーが集まった「ソウルフードジャムin美浜2023」が、南知多ビーチランドで開催され、多くの方で賑わいました。

成果としましては、26日(土)2600人、27日(日)2600人の合計5200人の方が来場され、地域の活性化に寄与できたものと思っております。今後におきましても、観光協会等と連携を図り、積極的に交流人口の増加を進めてまいります。

問 初めて奥田地区で花火を上げたが反響はどうでしたか。**産業課長** 今回は花火大会の位置づけではなく、ファイナルの花火として10分間650発ほどの打ち上げでした。5号玉等高い位置に打ち上

げられた花火であったため、広範囲で見ることができました。また、トラブルや苦情・交通渋滞等特になく、大変評判が良かったと聞いてホッとしております。



ソウルフードジャムin美浜2023

新たな試み

問 町内の活性化を図るための計画は。

町長 「第54回住友生命バイタリティレディス東海クラシック」では、あいち美浜町観光協会が「美浜町に泊まってゴルフ観戦しよう」という町内宿泊パックを新たな試みとして計画しております。

みはま山車まつりに
ついて

問 名鉄知多新線の利用客を増やすための施策として、町制70周年事業で以前も実施した「山車まつり」をぜひ、運動公園か南知多ビーチランドで開催できればと思いますが、いかがでしょうか。

企画課長 現在、70周年記念事業については、具体的に決定している事業はございませんが、ご提案いただきました、山車まつりの開催場所や運営方法を始め、そのほかさまざまな事業についても、今後、プロジェクトチームで検討していきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

災害時の避難所整備に
ついて

問 総合公園体育館の避難所として使用される部分の、天井材や照明器具、内外装材の落下などを防ぐ非構造部材の耐震化はされていますか。**教育部長** 平成23年に発生しました東日本大震災では、体

育館などの建築物において天井が脱落し、甚大な被害が生じたため、天井の脱落対策に係る基準が建築基準法で新たに定められました。

具体的に総合公園体育館では、メインアリーナ、サブアリーナ、エントランスホールが脱落対策を講じなければならぬ天井に該当しています。こちらの天井の脱落対策につきましては、未着手であるため令和7年度の着手に向け、現在、調査等進めているところであります。



総合公園体育館とその天井



橋場 友昭

今後の部活動とGIGAスクールは

輝く子どもたちのために

問 中学校の令和4年度の部活動の地域移行について。

両中学校に、どのような部活動がありますか。

教育部長 河和中学校におきましては、スポーツ部は、陸上競技、卓球、バスケットボール、ソフトテニス、軟式野球、サッカー、ハンドボールの7競技、文化部は、吹奏楽部、美術家庭部の2部が活動しております。

また、野間中学校におきましては、スポーツ部は、卓球、ソフトテニス、軟式野球、サッカー、ハンドボール、バレーボール、剣道の7競技、文化部は、合唱部、創作園芸部の2部が活動しております。

問 地域移行を推進するにあたり、どのような点が問題となっておりますか。

教育部長 部活動の地域移行は、指導者である学校教員の業務負担の軽減や少子化により生徒数が減り、活動の存続が危ぶまれる部が増えてきて

いることを踏まえ、公立中学校において、これまで教員が受け持っていた休日の部活動の指導を地域のスポーツクラブや民間企業、競技団体など、外部の団体に移行する改革のことでありますが、地域へ移行するにあたり、受け皿となる団体の確保、指導者の人材確保、体育館やグラウンドなどの施設確保、大会の在り方、会費や保険の在り方など、様々な課題がございます。

問 現状、どのような協力体制を考えていますか。

教育部長 地域移行を推進していくためには、地域住民や保護者、各種団体等と連携し、取組の趣旨や、ねらいを理解してもらったことが不可欠であると考えております。現在、教育委員会の職員で組織している部活動地域移行検討準備委員会がありますが、今後は、各種団体や日本福祉大学等の関係者で組織する「部活動地域移行検討委員会」を発足し、

部活動の地域移行推進に努めてまいりたいと考えております。

問 町のGIGAスクールとICT活用の現状は。

教育部長 国のGIGAスクール構想実現に向けて、令和2年度にすべての小中学校において整備しました1人1台タブレット端末については、様々な教科で幅広く使用しております。具体的には、調べ学習で、何か調べたいときにすぐ手元の端末で調べられ、理科の授業で、写真を撮ってそれを詳しく観察できます。道徳の授業では、自分の考えをタブレット端末で入力し、クラス全員の意見をすぐに

集計し共有することができ、走っている動画を撮影し、それを見ながらフォームをチェックするなど、各学校現場において、その学習効果を検証しながら活用しており、児童生徒の理解度は深まっているものと考えております。

河和中学校グラウンド



美浜町の今後の 財政シミュレーションは



大岩 靖

事業に対して、しっかりとした 資金計画を立て整備を進めている

問 運動公園整備事業及び総合公園拡張事業における起債の償還計画は。

町長 都市計画税、都市計画事業基金、国の交付金及び起債を財源に、資金計画を立て整備を進めております。事業が完成する令和10年度までに約25億の起債をし、29年までに平均で毎年1億円を償還する予定です。

問 運動公園整備事業・総合公園拡張事業のどちらを優先して進めるのか。

都市整備課長 供用開始が迫っている運動公園整備事業を先に進めて行きます。総合公園拡張事業は、町民第2グラウンドの代替地になるソフトボール場1面を整備し、その後は整備内容と整備スケジュールを見直し、改めて資金計画を定めて行きます。

問 小中一貫校建設における起債の償還計画は。

町長 小中一貫校建設に係る総事業費の財源内訳は、国庫

負担金、基金、起債及び一般財源となります。現在、建設予定地や事業費が決定しておらず、具体的な金額を説明することができません。起債については、学校教育施設等整備事業債を予定しています。

この学校教育施設等整備事業債は国庫負担対象となる建物に対しては90%、用地取得造成についても90%、負担対象外となる単独事業費の建物に対しては75%の起債が可能です。

教育部長 国庫負担対象となる建物(学校)は建設する場合、学級数と児童生徒数に応じた、教育を行うのに必要最低限の基準面積と基準建設単価の2つの要件により負担対象となる工事費が算定されます。国の基準以上の大きさや豪華なものについては、国庫負担対象にならないこととなります。

問 運動公園陸上競技場の運営等に関する日本福祉大学との協議は。

町長 令和4年4月より、知多奥田駅の高架下に共同開設した「みはまスポーツまちづくり推進室」において、大学と連携し供用開始以後の経営組織や運営方法の検討を進めています。供用開始後の利用については、大学施設等を利用して新たな合宿誘致対策や奥田駅前の立地を生かした大会誘致等、関係団体に対し大学と共同でPR活動を実施しています。

企画課長 経営組織や運営方法については、美浜町と日本福祉大学が中心となり、商工会や観光協会、スポーツ協会、民間企業の参画が必要不可欠です。すべての関係団体と協力してオール美浜の体制で行えるよう経営組織の立ち上げにスポーツまちづくり推進室で検討しています。また運営については、将来的には自立した運営ができるよう、

今年度よりデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、10月よりスポーツと英語を掛け合わせ5感を使った、「イングリッシュ・スポーツ・キャンプ」事業や対外的には、美浜の魅力発信のためのWEB発信やビジョンブックを作成し、合宿誘致の基本構築に活用できるよう取り組んでいます。

*起債(借入金)
*償還金(返済金)





森川 元晴

運動公園建設費

約50億円

美浜町運動公園整備事業費の概要について

問 現在の状況と全ての工事が完了する令和9年度までの建設費の試算を伺います。

町長 一時的な工事中断による期間の延長、事業を進める中での追加工事並びに建設資材や燃油価格の高騰、人件費の上昇により、現時点において当初より1割程増加し約50億円になる見込みです。

問 建設費が増額した場合の財源について伺います。

町長 本年度までの実績において、国の交付金は試算より多く交付されており、事業費の増額分につきましても交付金獲得を目指しており、資金計画は成り立つ見込みをしております。

問 借入金返済計画、また返済に伴う都市計画税の今後の税収見込みを伺います。

町長 返済期間はそれぞれ20年、年間返済額は最大1億9

千万円程を見込んでおります。財源となる都市計画税については、令和4年度決算額が約1億6千3百万円で、年々減収傾向で、都市計画事業基金を取り崩すことで返済計画は成り立つ見込みをしております。

問 維持管理費、運営費について伺います。

町長 現時点では、完成した施設の光熱費、通信運搬費及び施設保守点検委託料等の経費、今度の人件費や燃料費の高騰を踏まえすと2千5百万円程は必要と試算しております。運営費につきましては、日本福祉大学と連携し経営組織や運営方法の検討を進めると共に交付金を活用し、専門家やコンサルタンの意見を参考に進めております。

問 経済効果の試算について伺います。

町長 運動公園を利用した場合の直接消費額が9千6百万

円、経済効果としては2億2千万円の試算。来年度オープン後は、実際の利用者数等を把握し効果の検証や今後の対策を考えて参ります。

問 今後、運動公園、総合公園までのアクセス道路等必要とされる周辺整備計画とその財源について伺います。

町長 大変重要なインフラ整備と考えております。財源としましては、国・県の補助金の他は一般財源を充てることとなりますので、他の大型事業の進捗状況など考慮しながら進めてまいります。

道路管理について

問 交通障害と思われる越境した樹木、また冠水の恐れ、排水の悪さ、道路舗装等に関する通報、苦情は多々あると思いますが、町の対策、対応について伺います。

町長 国道、県道については、管理が愛知県でありますので、連絡があれば、職員が現地確

認後、愛知県知多建設事務所へ通報しております。

問 知る限りの町道に関し、越境した樹木はさらに危険道路化していると感じますが、町の判断は。

建設課長 ご連絡を頂ければ現地を確認し、地権者へ枝払い等依頼を致します。

問 大きな事故等が生じた場合は、町の管理責任が問われると思いますが。

建設課長 道路管理が不十分であることが原因で事故等が起きた場合、町の責任を問われる場合もございます。



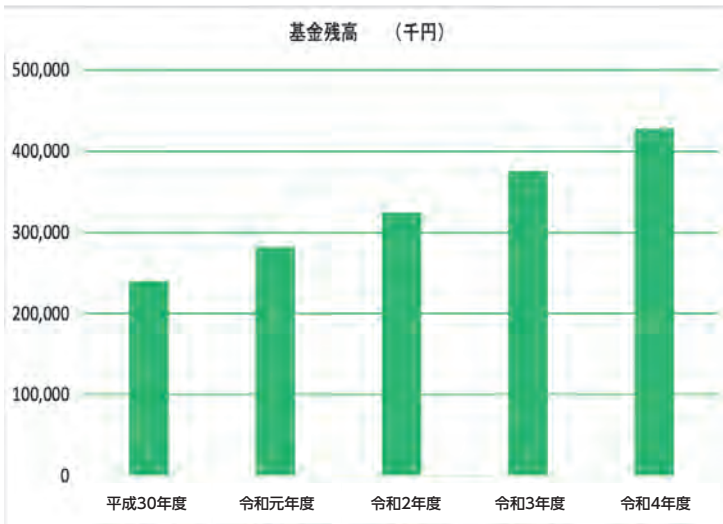
町道奥田・河和線

令和6年度からの計画で介護保険料の引き下げを



茶谷 佳宏

基金の取崩しにより、保険料の引き下げを考えていく



問 本年度は、令和6年度から3年間の第9期介護保険事業計画を策定する年です。

最近の電気代や食料品などの物価高騰で高齢者の生活は苦しくなってきました。

介護保険加入者の負担軽減を図るために保険料の引き下げは急務です。

町長 令和4年度末の介護給付費準備基金残高はいくらですか。

町長 令和4年度で積み立て

た金額は、5171万7千円で、基金残高は、4億2739万5千円です。

問 第9期介護保険事業計画策定に向けて、保険給付費の増減につながる制度改正や加入者状況などに変更はありますか。

町長 現在までに国からの制度改正等の通知はありません。

2025年には、高齢者人口(65歳以上人口)が、6950人に達する見込みで、後期高齢者人口(75歳以上人口)の割合は、2020年には51%だったものが、2025年には58%に、2030年には60%になる見込みです。

問 介護給付費準備基金の残高が高額になってきています。適正規模の基金残高を残し、

取崩すことにより保険料を引き下げる考えはありますか。

町長 介護保険事業運営の安定化を考慮し、基金の取崩しにより、保険料の引き下げを考えていきます。

子ども医療費の拡充を

問 本町では4月から18歳までの入院医療費の助成を始めた。しかし、県内では、18歳までの入院通院医療費の助成を行う自治体が増えてきています。

町長 知多管内において、半田市、東海市、大府市、南知多町、武豊町の5市町は、すでに18歳までの入院通院医療費の助成をしており、来年度に18歳までの入院通院医療費の拡充を検討しているのは、常滑市、阿久比町、東浦町の3市町です。

問 18歳までの通院医療費の

町長 国や県に制度の創設、拡充や財政支援を要望するとともに知多管内の市町の動向を踏まえ、来年度の実施を視野にいれ、検討していきます。

問 知多管内で最後の1自治体にならないように早期に実施する考えはありますか。

町長 来年度の予算に計上していきたいです。



助成を拡充した場合、いくら予算の増額が必要ですか。

住民課長 約1500万円必要となります。

問 本町も18歳までの通院医療費助成を始める考えはありませんか。

町長 国や県に制度の創設、拡充や財政支援を要望するとともに知多管内の市町の動向を踏まえ、来年度の実施を視野にいれ、検討していきます。

問 知多管内で最後の1自治体にならないように早期に実施する考えはありますか。

町長 来年度の予算に計上していきたいです。



野田 増男

小中学校再編について

他地域にない特色ある学校教育の充実

日本福祉大学との連携は

問 日本福祉大学の今後のキャンパス展開が発表されました。美浜キャンパスにおいては、本町が進める小中一貫校の計画に関わり、保育園から大学までがある町として美浜町を教育・保育の先進地域とする取り組みを進めていくとの内容でした。この構想について町の考えは。

町長 教育・保育、スポーツ科学における先進的な取り組みを進めるキャンパスとして地域の活性化を寄与することを目指し、地域政策と連動したスポーツにおけるまちづくりと本町と日本福祉大学が連携・協力して取り組むことにより、本町の目指す「スポーツを核としたまちづくり」また他地域にない「特色ある学校教育の充実」につながるものと考えております。

問 小中一貫校建設場所の検討状況は。

町長 現在、既存の学校施設の活用も含め、土地の利用規制や関係法令など調査し複数の候補地について、庁内の部局を超えた横断的な組織であります「学校再編推進委員会」において調査研究をしております。おおよその場所につきましては、①町の中心部

エリア、②日本福祉大学に近い西部エリア、③最も人口の集中している河和地区に近い東部エリア、3つのエリアの中から、さらに具体的な複数の候補地について調査を行っております。

問 小中一貫校の建設予定金額はどれくらいを見込んでおりますか。

町長 まだ担当レベルで詰めたわけではないが、私が思っているのは70億ぐらいかなと思っています。その中で土地を取得する予算がないので、土地取得金額が少なくてすむ場所を考えています。

問 小中一貫校の次の説明会

予定はいつ頃ですか。

町長 まだ調整が図られていないため調整するのに、1〜2ヶ月かかると思います。また広報等でお知らせをし、今年度中には開催します。

アサリの漁獲量の激減について

問 かつて潮干狩りは本町の主要な観光事業で、春先から夏にかけて多くの観光客が押し寄せていました。またアサリだけでなく海苔には色落ちが見られ、美浜の海産物が重大な危機に瀕しています。この事に対しての町の対策は何をされていますか。

町長 アサリの稚貝放流、海苔生育のために潮通りを良くする漁場改良事業の補助、アサリのブランド化及び海苔の商品開発や販売促進など、県、漁協等と模索しつつ進めております。

問 海がきれいになりすぎて栄養が不足し、アサリや海苔

に影響をしているのではないのですか。水産研究所が水中のリンや窒素などの減少が原因ではないかと新聞発表がありました。何か対策はありますか。

産業課長 矢作川浄化センターと豊川浄化センターで下水道の放流中窒素とリンの濃度を国の規制値上限まで緩和した結果、アサリ、海苔に非常に有効であったとのこと。また、**問** 栄養塩の取り組みなど何か有効な事例などありますか。
産業課長 兵庫県淡路市では、ため池内の腐葉土に窒素やリンなど栄養分が多く含まれていることから農業者と漁業者が連携を図り、ため池の水を一齐に放流することで冬場の海の栄養塩減少を抑制する方法の取り組みを行っています。

審議結果一覧表

令和5年 第3回 定例会 (9月)

議案件名	付託委員会	審議結果	会派名											
			無会派			新風みはま				チャレンジ MIHAMA				
			都筑 新悟	茶谷 佳宏	大寺 暁美	丸田 博雅	橋場 友昭	野田 謙弥	中須賀 敬	森川 元晴	廣澤 毅	荒井 勝彦	大岩 靖	野田 増男
専決処分事項の報告について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
専決処分事項の報告について	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
美浜町教育委員会委員の任命について	-	同意	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
専決処分事項の報告承認について	-	承認	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町水道事業給水条例の一部を改正する条例について	総産	可決	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町一般会計補正予算(第4号)	各	可決	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	文厚	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度美浜町介護保険特別会計補正予算(第2号)	文厚	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度美浜町一般会計歳入歳出決算認定について	各	認定	○	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度美浜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	文厚	認定	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度美浜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	文厚	認定	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度美浜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	文厚	認定	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度美浜町土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	総産	認定	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度美浜町農業集落家庭排水処理施設特別会計歳入歳出決算認定について	総産	認定	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和4年度美浜町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	総産	認定	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
美浜町運動公園陸上競技場用器具物品売買契約の締結について	-	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○
定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書について	-	可決	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○

付託委員会… 総産→総務産業常任委員会に付託、文厚→文教厚生常任委員会に付託、各→両常任委員会に分割付託
○は賛成 ×は反対 「欠」は欠席 「退」は退席により採決不参加 ※大寺 暁美 議長は採決に加わりません。

おもちゃ図書館 専用の部屋が欲しい！
現在、おもちゃ図書館は、社会福祉協議会の会議室で開催しているため、倉庫からおもちゃを出したり、片づけたりが大変で、毎回苦労しています。また、毎年おもちゃの数が増え、倉庫にしまいきれないほどになっています。



10周年記念行事「おもちゃ緑日」の様子 (8月21日)

美浜町に望むことは？

美浜町社会福祉協議会主催の「おもちゃ図書館うみは」に協力し、おもちゃ図書館開館業務や「おもちゃの緑日」などの企画を担当するほか、依頼を受けて、おもちゃと簡単な工作、絵本、大型紙芝居を持って、訪問する「おもちゃキャラバン」を行っています。

日程：第2月曜日 (但し休日は第3月曜へ)
午前10時～午後2時
場所：美浜町福祉センター2階



遊びやおもちゃは子どもたちの心の栄養

おもちゃキャラバン ボランティア「うみは」さん

編集後記

春祭りから、夏には盆踊り花火と各地でさまざまな事業が開催されて4年ぶりの開催とよく聞かれたかと思えます。議会もマスクなし消毒なしと顔を見せての会議が始まりました。

9月議会には、多くの決算、予算が審議されて可決されました。一般質問も9名の議員が様々な質問を行い今の行政に聞きたいことを伝えしっかりと聞きました。編集後記にあたり、元気人にご協力いただいたおもちゃ図書館の皆様へ感謝とともに、今後も町民のみなさんに分かりやすい議会広報誌の作成をして参ります。次号もよろしくお願ひします。
(橋場 友昭)



★みはま議会だよりは、スマートフォンアプリ「マチイロ」でも見ることができます。「みはま議会だより」は、美浜町議会広報特別委員会が編集しています。

皆様の声をお聞かせください。
議会だよりへのご意見・ご感想をお聞かせください。
議会事務局
E-mail : gikaiji@town.aichi-mihama.lg.jp
※住所、氏名、連絡先をご記入ください。